

「日本財団助成事業 ALS等におけるコミュニケーション支援体制構築事業」

難病コミュニケーション支援講座@近畿

テレビドラマや漫画「宇宙兄弟」で取り上げられたり、昨夏の「アイス・バケツ・チャレンジ」により、ALS（筋萎縮性側索硬化症）の病名と症状は、社会の中に周知されてきました。しかし、実際に支援する方法は十分に伝わっていないのではないのでしょうか。そこで、支援の第一歩であるコミュニケーションについて詳しく学ぶ講座を開催いたします。

基礎知識と支援機器の操作体験を交えたわかりやすい講座です。口文字や透明文字盤を使っての会話、意思伝達装置「レッツ・チャット」や「伝の心」など対象者がよく使っている機器を中心に、基礎的な使い方から、導入方法、入力スイッチの適合など、支援に必要な知識を一通りお伝えします。また、支援者間での情報共有ができるよう、ネットワーク作りも行います。

日 時：2016年1月9日(土) 10:00～17:30、10日(日) 9:30～16:00

※ 2日間参加できる方を優先させていただきます

主 催：一般社団法人日本ALS協会

共 催：日本ALS協会近畿ブロック・大阪府作業療法士 堺ブロック

受講料：無料

定 員：50名

会 場：複合型福祉施設ベルタウン ふれあいホール

(〒590-0064 大阪府堺市堺区南安井町3-1-1)

<1日目スケジュール 1月9日(土)>

10:00～12:30

ALS等の進行性の神経難病のコミュニケーション支援について

(都立神経病院作業療法士 本間武蔵先生)

50分昼食休憩

13:20～14:40 ALS協会からのご挨拶(日本ALS協会近畿ブロック会長 増田英明氏)

透明文字盤・口文字実習(NPO法人ICT救助隊)

10分休憩

14:50～16:50 グループワーク(30分交代4グループ)

患者さんと会話、iPad、iPhoneの1スイッチ操作、視線入力、レッツチャット

17:00～17:30 まとめ

☆ロボットスーツ HAL 見て聞いて体験 (株)大阪医大サービス

<2日目スケジュール 1月10日(日)>

9:30～11:40 伝の心、オペレートナビ体験(NPO法人ICT救助隊)

50分昼食休憩

12:30～15:00 スイッチの適合(川村義肢株式会社 日向野和夫氏)

15:00～15:30 コミュニケーション支援の取り組み(日本ALS協会近畿ブロック 小林貴代先生)

15:30～16:00 意見交換会

お申し込み、お問い合わせは12月31日(木)までに下記へお願いいたします。

尚、お申し込みはメール・FAXにて受け付けております。

近畿ブロック事務局

E-mail: alsosaka@kb3.so-net.ne.jp

Fax: 06-6323-6151

尚、参加申し込みの時には「氏名・住所・連絡先・職種」をご記入ください。

会場案内



電車・バスをご利用の場合

- 南海高野線堺東駅 (バス乗車時間 約7分)
南海バス4・13系統「市立堺病院前」下車、または23系統「安井町」下車
- 南海本線堺駅南口 (バス乗車時間 約5分)
南海バス31・32系統「安井町」下車
- 南海本線堺駅前 (バス乗車時間 約6分)
南海バス23系統「安井町」下車
- JR阪和線・南海高野線三国ヶ丘駅 (バス乗車時間 約5分)
南海バス31・32系統「安井町」下車

徒歩の場合

- 徒歩の場合
- 南海高野線堺東駅から 約 20 分
 - 南海本線堺駅から 約 25 分
 - 阪堺電気軌道阪堺線寺地町駅 または 宿院駅から 約 15 分

お車をご利用の場合

- 大阪方面から
国道 26 号線(第二阪和国道)安井町交差点を過ぎて南安井町交差点を左折
- 和歌山方面から
国道 26 号線(第二阪和国道)栄泰橋交差点を右折
- 府道 30 号線(堺中央線)から
一条通交差点から国道 310 号線(フェニックス通り)西行へ入る
- 国道 310 号線(フェニックス通り)から
安井町交差点から国道26号線(第二阪和国道)南行へ入り、南安井町交差点を左折る

駐車場について

ベルタウン内に駐車場は、送迎や訪問車両で常に埋まっている状態です。
公共交通機関をご利用いただき、駐車場のご利用の方はお近くの有料駐車場をご利用ください。